



開催中！

愛知県政記者クラブ同時配布
中部芸術文化記者クラブ同時配布

平成 25 年 9 月 13 日 (金)
愛知県県民生活部文化芸術課
国際芸術祭推進室調整グループ
担当：菊池、川北、太田、犬飼
電話：052-971-6111
(内線 724-702/724-706)

あいちトリエンナーレ 2013

ウィークリーリリース 9月14日(土)～9月23日(月・祝)

1 イベントスケジュールについて
別紙のとおり

2 トピックスについて

(1) 都市とシンクロする 1,000 人の提灯行列 高橋匡太 《Glow with City Project》

○ 日時

9月21日(土) 18:30～19:30

9月22日(日) 18:30～19:30

○ 場所 白川公園中央広場北側噴水前(受付場所)

○ ルート

白川公園・名古屋市科学館→長者町→オアシス 2 1
→愛知芸術文化センター

○ 内容

都市の建築物をライトアップする光と、人々の持つ光をシンクロさせる「Glow with City Project」。参加者は、提灯の光を持ちながらルートを行列になって歩いていきます。名古屋の都市空間の中心部を活用し、1,000 個にも及ぶライトを参加者で共有していくこのプロジェクトによって、いつも光に彩られている夜の名古屋を、参加する人々によって生み出される特別な光の風景に変貌させていきます。



<イメージ>

(2) 【パフォーミングアーツ】 ほうほう堂 『ほうほう堂@おつかい』

○ 日時

通し稽古：9月14日(土) 16:00～16:30 頃 (長者町付近で撮影可能)

本番：9月21日(土) 15:30～17:30 ※21日(土)のみアフタートークあり

9月22日(日) 15:30～17:30

○ 場所

長者町を中心とした名古屋市のあちこち、USTREAM 中継
パブリックビューイング会場：常瑞寺 (長者町会場)

○ 内容

ダンスでまちを巡る様子を、インターネットで生中継する新作パフォーマンス。
まちのなかでパフォーマンスに出会えると共に、中継される映像作品としても鑑賞できます。

(3) 【パブリック・プログラム】 ミッチ・エプスタイン

○ 日時 9月23日(月・祝) 14:00～15:30

○ 場所 愛知芸術文化センター12階アートスペース G

○ 内容

アメリカを代表する写真家の一人であるミッチ・エプスタインの代表作「アメリカン・パワー」(2003-2009)は、彼がアメリカ各地を回りながら、発電所やエネルギー産業に関わりを持つ風景や人々の生活、そしてエネルギー消費の様子を撮影したものです。自然、エネルギー問題、政治経済について疑問をつきつける彼の作品は、日本の現状を再考する大きな助けになるに違いありません。このプログラムでは、本人が直接、自身の作品について語ります。



《BP カーソン製油所、カリフォルニア》2007年
Courtesy of Galerie Thomas Zander, Köln

(4) 【パブリック・プログラム】「建築から名古屋をおもしろく！若手建築家と学生の挑戦」

- 日時 9月20日(金) 18:30~20:00
- スピーカー
三谷裕樹 (ASIT 主宰) / 森田恭平 (元・FLAT スタッフ) / 五十嵐太郎 (あいちトリエンナーレ 2013 芸術監督) / 武藤隆 (同アーキテクト)
- 場所 愛知芸術文化センター12階アートスペース G
- 内容
建築系学生団体と名古屋建築会議 (nac) の活動をとおして、建築を切り口に名古屋を活性化させようとする取り組みを紹介します。

(5) 【パブリック・プログラム】「79のキーワードの裏側」

- 日時 9月21日(土) 13:00~14:30
- スピーカー
五十嵐太郎 (あいちトリエンナーレ 2013 芸術監督) / 飯田志保子 (同キュレーター) / 菊池宏子 (同コミュニティ・デザイナー) / 武藤隆 (同アーキテクト)
- 場所 愛知芸術文化センター12階アートスペース G
- 内容
トリエンナーレのテーマ「揺れる大地—われわれはどこに立っているのか:場所、記憶、そして復活」から想起された79のキーワードが、どのように誕生し、どう機能しているかに迫ります。

(6) 【キッズトリエンナーレ】田尾下 哲 (あいちトリエンナーレ 2013 プロデュースオペラ演出家)
「音楽劇ワークショップ~音楽を使ってストーリーを作ろう！」

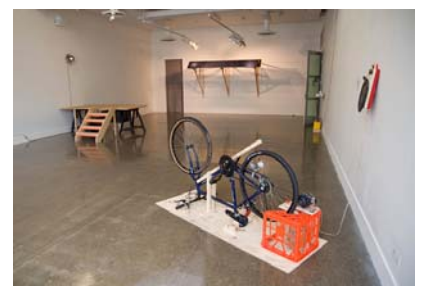
- 日時
9月22日(日) 13:00~16:00
9月23日(月・祝) 13:00~16:00
- 場所 愛知芸術文化センター8階
愛知県美術館ギャラリー展示室 J
- 内容
歌うということと演じるということ。音楽劇をテーマに、このふたつを別々にするのではなく、演じるように歌い、歌うように演じる、それぞれの方向からのアプローチをしながら、みんなでオリジナルの音楽物語を作ります。



田尾下 哲のワークショップの様子、2013

(7) 「モバイル・トリエンナーレ in 春日井」

- 日時
9月20日(金) ~23日(月・祝) 10:00~20:00 (最終日は17:00まで)
- 場所 文化フォーラム春日井
- 内容
トリエンナーレ参加アーティストが、本展出品作とは異なる作品を期間限定で展示し、トリエンナーレのエッセンスを各地域にお届けします。
- ワークショップ
池田剛介「作品について作家とともに考え・話す」
 - ・ 日時 9月21日(土) 13:30~15:30 / 17:00~19:00
 - ・ 場所 文化フォーラム春日井・交流アトリウム (1階)
 - ・ 内容
生態系や水、エネルギーの問題をアツかった池田さんの作品やプロジェクトを、作家本人と一緒に見て、考えて、自分の言葉にしていきます。



池田剛介《Melbourne Art-Power Plant》 2012
メルボルン・RMIT プロジェクトスペースでの展示風景
photo: Andrew Barcham

3 取材申込について

取材をご希望の方は、あいちトリエンナーレ 2013 公式ホームページの【取材申込フォーム】または【取材申込書】にて、原則取材日の3日前までにお申し込みください。

- 取材申込フォーム・・・必要事項を選択、入力し送信
- 取材申込書・・・必要事項を記入し、メール又はFAXで提出